

本荘のこども



あわら市本荘小学校



令和5年度学校だより第21号

令和5年10月6日



<http://www.awara-kyouiku.jp/~honjyou/> 未来へ

前期が終了しました！ 保護者の皆様、ありがとうございました。 感謝をこめて♡

本日、10月6日（金）で前期が終了しました。本日の終業式では、前期を写真と共に振り返りながら、99日間（1、4年生は97日間）の各学年の努力と成長を以下のような言葉で労いました。

1年生のみなさん、入学してから今日まで、本当によくがんばりましたね。大きく、強く、そしてたくましく成長することができました。毎朝の集団登校での歩く様子、元気なあいさつ、朝顔の世話、1時間目から5時間目までの勉強など、初めてのことはばかりでしたが、いつも一生懸命、全力で頑張っていました。国語の「やくそく」の音読は、とてもすばらしかったです。

2年生のみなさん、今年は1つ学年が上がり、様々な活動に目を輝かせて取り組んでいましたね。畑で育てた野菜を用いて、調理実習に楽しく取り組んでいた姿が印象的でした。作ったポップコーンを1年生にプレゼントするなど、1年生にやさしい気持ちを届けた姿は、とても素敵でした。

3年生のみなさん、3年生から始まった、社会や理科や英語の学習に一生懸命取り組んでいる姿をたくさん見ました。また、あわら市めぐりでは、あわら市のすてきなところをたくさん発見できましたね。1年生にかぶとの作り方をやさしく教えてあげたり、絵本の読み聞かせをしたりと、1年生のよき手本となりました。

4年生のみなさん、どの授業でも、課題にしっかり向き合い、堂々と自分の考えを発言していた姿は大変立派でした。また、感じたことや考えたことを全校に発信しようとする姿から、みなさんの大きな成長を感じることができました。どんなことにもいつも前向きに、一生懸命取り組む4年生をみて、いつも感心しています。

5年生のみなさん、校外学習や調理実習を通して、地域の方々から学ぶ機会が増え、地域の方とつながることのできた前期でした。また、運動会において、今年初めて取り入れたEXダンス体操を練習し、全校に丁寧に指導したり、テントが動かないための土嚢づくりに熱心に取り組んだり、学校全体のためによく動いてくれました。次のリーダーへと成長している姿を見ることができて、うれしかったです。

そして、6年生のみなさん、最高学年として、下級生の手本となり、学校行事や委員会活動に熱心に取り組むことができました。特に、暑い中での運動会練習では、下級生にわかりやすいように丁寧に根気よく教える姿に、さすが6年生と感心させられました。その他にも、集団登校や掃除などで、下級生に優しく教え、手本となる姿をたくさん見ることができました。また、みなさんの心の中には、地域の方に教わる貴重な経験や修学旅行、ハンドベル演奏、陸上記録会など、たくさんの思い出ができたことでしょう。24名、一人一人が本荘小学校のリーダーです。これからも期待しています。

どの児童もよく努力し、たくさんの笑顔と輝いた姿に出会えた前期でした。また、今日まで大きな事故もなく全員元気で、無事終業式を迎えられたことを心からうれしく思います。これもひとえに保護者の皆様方の日頃からの温かいご支援のお陰であると強く感じております。

明日より5日間の秋休みに入ります。後期の学校生活が気持ちよく始められるよう、秋休みは心と身体をゆっくり休め、リフレッシュの時間にしていただきたいと思います。今日までの学校へのご理解とご支援に心から感謝いたします。そして、後期もどうぞよろしくお願いたします。



本荘のこども



あわら市本荘小学校



令和5年度学校だより第22号

令和5年10月16日

150TH



<http://www.awara-kyouiku.jp/~honjyou/> 未来へ

創立150周年記念という節目の年に巡り会えたことに感謝!

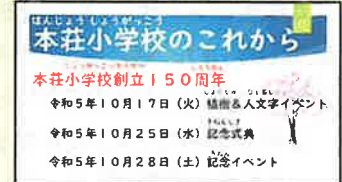
5日間の秋休みが終わり、先週より後期が始まりました。12日(木)の始業式では、今週と来週に予定されている本荘小学校創立150周年記念事業にちなんで、本荘小学校の歴史とこれまでの歩みについて、スライドを用いながら以下のような話をしました。



(前略)校長室には、こんな本が残っています。これは、昭和52年、1977年、本荘小学校ができて100年をお祝いする「100周年記念式典」が行われた時に作られた記念誌です。この記念誌によると、本荘小学校は、最初、「本荘尋常小学校」と言い、明治6年、1873年5月、今の春日神社の中にてきた学校でした。今から150年前です。その後、昭和22年、1947年、小学校と中学校が一緒に、本荘小中学校と名前が変わりました。

次の年、昭和23年には福井地震があり、校舎の半分が壊れてしまったため、今のこの場所に学校を移し、小学校と中学校を分けて、今の「本荘小学校」という名前になったのが、昭和24年、1949年4月、今から74年前でした。また、今、みなさんが歌っている校歌は、昭和6年、1931年に作られました。92年間、歌い継がれてきた校歌です。そして、昭和52年、1977年、今みなさんが学ぶこの校舎や体育館、プールが新しく建てられました。これは、昭和52年、1977年、本荘小学校ができて100年をお祝いする「100周年記念式典」の様子の写真です。学校に入ってくるとき目にするこの記念碑も、この時に作られました。今から46年前、本荘小学校の目指していた子どもたちの姿が、この5つ(明るい子ども・強い子ども・親切な子ども・考える子ども・働く子ども)でした。大切にしたいことは、今と変わらないことに、とても驚きました。そして、この記念誌には、その当時の6年生の子の言葉が残っていました。そこには、「創立100年という記念すべき年に、最高学年である喜びや、古い歴史のあるこの学校で勉強できることに誇りをもち、いっしょうけんめい努力したいこと。」などについて書かれてありました。

さあみなさん、いよいよ本荘小学校ができて150年をお祝いする10月を迎えました。来週17日には、記念植樹と全校での人文字のイベントが、25日には記念式典、そして28日には記念イベントが予定されており、その準備にたくさんの地域の方々やおうちの方々関わってくださっています。みなさんが大人になってからも、きっと記憶に残る年になるであろう、150周年の記念すべき年に、こうして小学生としていられることや、準備に携わっているすべての人たちに感謝の気持ちをもち、イベントや式典に参加して下さるたくさんの人とつながりながら、ひとつひとつにいっしょうけんめい取り組んで、楽しんでほしいと思います。そして、どうか、歴史ある本荘小学校に、いることに喜びと誇りをもち、後期もみんなの力でさらに楽しい学校にしていきたいと思います。(後略)



子どもたちには、150年という記念すべき節目の年に巡り会えたことに感謝の気持ちをもつとともに、これまでの長い歴史を振り返ることで、将来、本荘地区の素晴らしさを次の世代に伝え、新たな未来を切り拓いていく大きな原動力となってくれることを心から願っています。

本荘のこども



あわら市本荘小学校



令和5年度学校だより第23号

令和5年10月23日



<http://www.awara-kyouiku.jp/~honivou/> 未来へ



心に刻まれた、「しだれ桜の植樹」と「全校人文字」

10月17日(火)秋晴れの下、創立150周年記念事業の一環として「しだれ桜の記念植樹」と「全校による人文字撮影」を行いました。全校児童のかけ声に合わせて植樹を祝ったことや、全員で「本荘」の人文字を作りドローンによる撮影を行ったことは、大切な思い出として児童の心に刻まれました。今週の記念式典とイベントに向け子どもたちの心は高まっています。

♡♡♡♡♡ 「創立150周年記念の年をおかえて」 ♡♡♡♡♡

- これからも本荘小学校がずっと続いてほしいです。(1年生)
- 150周年のときに、1年生になれてうれしいです。(1年生)
- みんなで人文字を作りました。この感動を忘れません。(1年生)
- 親子でランタンを作るのが楽しみです。桜の木が大きくなって、どのくらいになるのか楽しみです。(2年生)
- ぼくは、桜の木を植えて、ぐんぐん大きくなって早く桜のきれいなピンク色の花を見たいです。(2年生)
- ぼくは本荘小学校の昔の写真を見て、本荘小学校って長い歴史があるんだなあと思いました。そして本荘小学校ができたばかりの時、春日の森の中にあっただなんて知りませんでした。(3年生)
- 学校の150周年を記念して、しだれ桜を植えたり人文字の撮影をしたりします。150周年でこの本荘小学校にいらることがうれしいです。(3年生)
- 150周年はとてもおめでたいことなので、小学校の思い出に残るように、真剣に行事に参加したいです。歴史のある学校に通えてうれしいです。(4年生)
- 校長先生のお話を聞いて、本荘小学校の校歌は92年歌い継がれていてとても大事だと思いました。100周年の式典の写真を見たときは、たくさんの方がいてびっくりしました。本荘小学校はいろいろ受け継がれてきたと思いました。(4年生)
- 本荘小学校が無事、150周年を迎えられて良かったと思います。150周年を迎えられたのは、昔の人たちとかのおかげだと思いました。(5年生)
- 私が本荘小学校に来て4年半ほど経って、この学校でいろんなことを学習して、こんなに楽しい学校が150周年を迎えることを誇りに思います。今度のイベントも張り切ってお祝いしようと思います。(5年生)
- 明治6年に学校ができたこと、3回名前が変わったことを知りました。150年の節目の時の児童として、イベントを大成功させたいです。(6年生)
- 150周年を迎えて思ったことは、とても昔からこの本荘小学校があるんだなと思いました。私たちが卒業するタイミングで、中庭に植えたしだれ桜が咲くのがとてもうれしいです。(6年)



10月18(水)日刊県民福井に当日の様子が掲載されました!

本荘のこども



あわら市本荘小学校



令和5年度学校だより第24号

令和5年10月27日



<http://www.awara-kvyouiku.jp/~honjyou/> 未来へ



あわら市本荘小学校 創立150周年記念式典が盛大に開催！

10月25日(水)、ご来賓、地域の皆様、実行委員会の皆様をお招きし、創立150周年記念式典を執り行いました。記念式典のオープニングは、6年生による校歌のハンドベル演奏。透き通るようなハンドベルの音色が参加者の心に響きました。式典でのご挨拶では、生まれ育ったふるさとをずっと好きでいてほしい、将来のあわら市を担って行ってほしい、本校で学んだことを礎に社会に出て大いに活躍してほしいなど、子どもたちへのたくさんのメッセージをいただきました。また、150周年の記念に寄贈していただいた紅白幕は、当日式典で使わせていただきました。最後は、全校による「喜びのことば」と校歌斉唱で式典を閉じました。150年という長い歴史の中で先輩方がかけぬけ、つないできたバトンを、10年後、20年後の未来へつないでいくことができるよう、ずっと本荘小学校を大切にしていくことを全員で誓い、声高らかに校歌を歌いました。

創立150周年という記念すべき年に巡り会えたことへの感謝と喜びの気持ちを心に留め、これからも全校で力を合わせ、未来に向けて本荘小学校をさらに盛り上げていきたいと思ひます。



明日、創立150周年記念イベント開催！

明日はPTA行事の親子のつどいも兼ね、記念イベントが予定されています。イベントセレモニーでは、6年生によるハンドベル演奏、全校合唱、手形アートの紹介、記念映像の上映、スカイランタンの打ち上げ等を行います。明日は保護者の皆様、地域の皆様とともに、盛大に150周年をお祝いしたいと思います。また、昼の部も楽しめる企画が盛りだくさんとなっています。ぜひ、ご家族おそろいでご参加ください。お待ちしております。



10月26(木)日刊県民福井に
式典の様子が掲載されました！



本荘のこども



あわら市本荘小学校

令和5年度学校だより第25号

令和5年11月1日



<http://www.awara-kyouiku.jp/~honivou/> 未来へ



本荘小学校 創立150周年記念イベントを盛大に祝う!



10月28日(土)、地域の皆様、保護者の皆様をお招きし、創立150周年記念イベントが盛大に開催されました。当日は、昼の部、イベントセレモニー、夜の部の3部構成で行われ、たくさんの地域の皆様や本校卒業生の皆様、そして子どもたちのご家族の皆様がご参加くださいました。昼の部では、校内に飾られた卒業写真や思い出コーナーの数々の写真を見ながら昔を懐かしんでおられる卒業生の方々、ブースを回りながらご家族連れで楽しい時間を過ごされている方々のたくさんの笑顔に出会うことができました。イベントセレモニーでは、感動的な150周年記念映像を視聴し、92年間歌い継がれてきた校歌を全員で歌いました。また、夜の部では親子で描いたスカイランタンを夜空に浮かべ、150周年の節目を祝いました。月とオレンジ色のランタンの光がグラウンドの水たまりに映り、広がる幻想的な景色は全員の心を動かししました。

地域の皆様や卒業生の方々、そして保護者の皆様とともに盛大に150周年をお祝いすることができ、心からうれしく思います。記念の年に巡り会えた子どもたちの心には、貴重な思い出として深く刻まれたことでしょう。子どもたちには10年後、20年後もふるさと本荘を愛し、本荘小学校を大切に思い続ける人に育ってほしいと願っています。

昼の部



イベントセレモニー



約330人の手形による「春日の森」

祝 本荘小学校創立150周年記念式典



イベントセレモニーでは、記念式典で披露した6年生による校歌のハンドベル演奏、17年間歌い継がれてきた「ともだち」の全校合唱、約330人の手形を集めて完成した「手形アート」紹介、150周年記念映像の上映、そして全員での校歌大合唱を行いました。特に、春日の森を描いた手形アートと、本校の歴史と今をまとめた記念映像は、見る人の心を動かし、会場が大きな感動の渦に包まれました。

夜の部



不承 **創立150年**
 母校の小学校の創立150年記念イベント取材した、印象深い「手形アート」制作、お祭りまき、スカイランタン作りなど盛りだくさんで、思い出の詰まった、実行委員とボランティアのみなさんの頑張りに、ただただ、胸が打たれた。
 時代の卒業文集が展示された「思い出の箱」には、同級生やお姉さん、先輩を見つけて、小学生時代の写真を眺めた。「懐かしいわ、そのとろろが胸に染み込んだ。」
 子どものころはかかった、たごいの人に叩かれ、まもられて、懐かしい思い出して、たごいことを、懐かしい顔を、誰かが懐かしそうに、懐かしい顔をして、たごいする。「懐かしい」



夜の部では、願いごと、将来の夢や未来への思いなどをイラストを交えて親子でランタンに描きました。カウントダウンを行い、一斉にランタンが空へと浮かび上がると、大きな歓声が上がりました。月の光が輝く中で約200個のランタンが宙に浮かぶ光景は、まさに幻想的でした。

10月30日(月)日刊県民福井には、150周年記念事業に携わった実行委員の方の回想が掲載されました!

10月31日(火)福井新聞に「光の祭典」の様子が掲載されました!

スカイランタンで祝う
 あわり本荘小創立150周年の催し
 27日朝刊に「あわり本荘小創立150周年の催し」の取材記事が掲載された。記事には、あわり本荘小の歴史や、今年で創立150周年を迎えるにあたり、学校行事として行われた「スカイランタン」の取り組みが紹介されていた。記事には、あわり本荘小の歴史や、今年で創立150周年を迎えるにあたり、学校行事として行われた「スカイランタン」の取り組みが紹介されていた。

10月30日(月)日刊県民福井に「光の祭典」の様子が掲載されました!

校庭に浮かぶ「夢」の光
 あわり本荘小創立150周年 ランタン飛ばす
 28日朝刊に「あわり本荘小創立150周年の催し」の取材記事が掲載された。記事には、あわり本荘小の歴史や、今年で創立150周年を迎えるにあたり、学校行事として行われた「スカイランタン」の取り組みが紹介されていた。記事には、あわり本荘小の歴史や、今年で創立150周年を迎えるにあたり、学校行事として行われた「スカイランタン」の取り組みが紹介されていた。